

**大容量ポータブルバッテリー「Tameru Lab.」の仕様に関して  
(コロナワクチン保冷庫のご使用方法について)**

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

大容量ポータブルバッテリー「Tameru Lab.」(以後、本製品)のワクチン用保冷庫(以後、専用保冷庫)への使用方法・注意事項についてお問い合わせを頂いておりますので改めてご案内申し上げます。

下記の通り、御確認いただきますようお願い申し上げます。

**【使用方法】**

1. 自然災害やその他予期せぬ事由において、商用電源からの電力供給が途絶えた場合の一時的な非常用電源としてのご使用をお願い致します。
2. ワクチン接種会場等において、商用電源が確保できない・商用電源容量不足等による一時的な非常用電源としてのご使用をお願い致します。
3. 常時接続による使用においては以下運用方法をご確認ください。

**【常時接続における運用方法(外部ユニットでの運用)】**

1. 外部ユニットから出ている2本のACプラグ(通常入力/外部入力)をそれぞれ【通常入力→本製品】  
【外部入力→商用電源】へと差し頂き、本製品のAC電源スイッチをONにさせて頂きます。
2. 専用保冷庫のACプラグを外部ユニットのACソケットにて差し頂きます。
3. 上記1～2での接続によって平常時は【商用電源→専用保冷庫】の回路となり、停電時等の非常時に商用電源が確保できなくなった場合は自動的に【本製品→専用保冷庫】への回路へと切り替わります。
4. 平常時は本製品への充電は行わないで運用をお願い致します。
5. 本製品の蓄電残量が50%以下(残量ランプ2つ消灯)になった際に一度本製品に差さっているACプラグを抜いて頂き、専用電源アダプターにて本製品の充電を行なってください。
6. 上記5にて充電が完了した後は再度外部ユニットから出ているACプラグを差ししてください。

**【使用時における注意事項】**

1. 使用方法をご確認、事前テストによる稼働確認のうえご使用ください。
2. 本製品への常時充電は不良の原因となる恐れがありますのでご遠慮願います。
3. 本製品の能力以上の負荷に因る事故、本製品外にて発生した事故に関しての責任は負いかねます。

その他、不明点な点や御用命等がございましたら営業担当までお申し付けください。

引き続き宜しくお願い致します。